

笑顔が増える商業システムの提案

ただいまの ^{よしの}吉野 ^{はるみ}春海 議員のご質問にお答え申し上げます。

笑顔が増える商業システムの提案についてですが、新型コロナウイルスによる外出自粛で深刻な影響を受けている中で、沼田市内の多くの飲食店が、テイクアウトなどの新しいサービスを始めました。吉野議員のお家でも、テイクアウトを利用いただいているとのことで、沼田市の商業の振興を考えていただき、ありがとうございます。

沼田市では、テイクアウトなどに取り組むお店を応援するため、今年の5月に「沼田おうち時間プロジェクト」を立ち上げ、現在約80のお店が参加しています。このプロジェクトは、テイクアウトなどに取り組んでいるお店を、市のホームページやFM ^{えふえむ} O Z E ^{お ぜ}のラジオ番組で紹介したり、吉野議員も「町のあちらこちらで見かける」とお話しされていましたが、ピンク色ののぼり旗とポスターを、参加したお店に配ってピーアールしたりと、いろいろな方法で地域のお店を盛り

上げようとするものです。

新型コロナウイルスがいつ収束するか分からない状況の中で、しばらくの間、テイクアウトなどのサービスを続けていくお店が多いのではないのでしょうか。吉野議員から、誰でも簡単にいろいろなお店のテイクアウトを利用できるようなシステムについて、ご提案をいただきました。沼田市では、今のところ、お店の紹介を中心に取り組んでいますが、群馬県内には、大学生のアイデアでテイクアウトの注文やオンライン決済が簡単にできるアプリを開発したり、お年寄りなど出かけることが難しい人のために、無料で出前をするサービスを始めたりするなど、より進んだシステムを整えている市町村もあります。市民の皆さんからいろいろなアイデアをいただきながら、おいしいテイクアウトの食事で、笑顔が増えていくようなシステムが整えられるように、これからも努力してまいりたいと考えています。

以上申し上げまして、^{よしの}吉野 ^{はるみ}春海 議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。